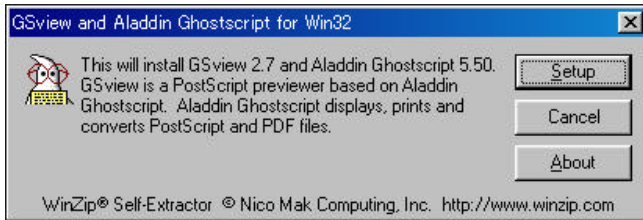
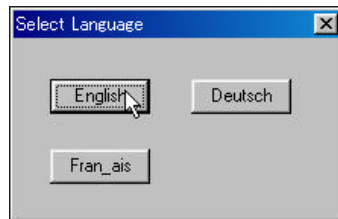


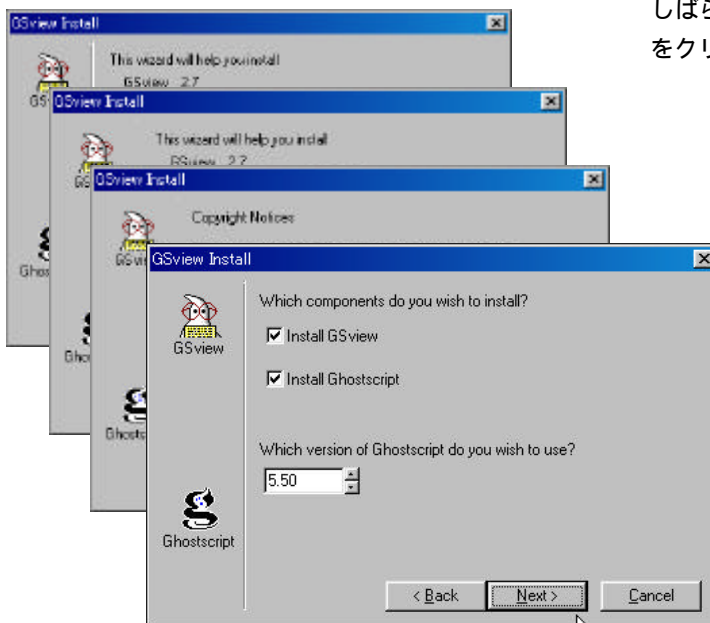
## Ghostscript のインストール



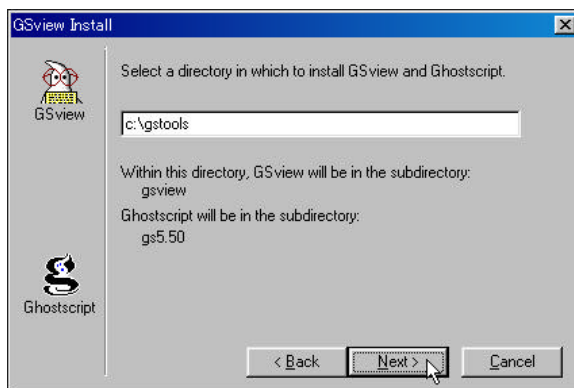
gsv27550.exe をダブルクリックすると、このようなウィンドウが表示され、Ghostscript のインストールが始まります。



言語は英語を選択します

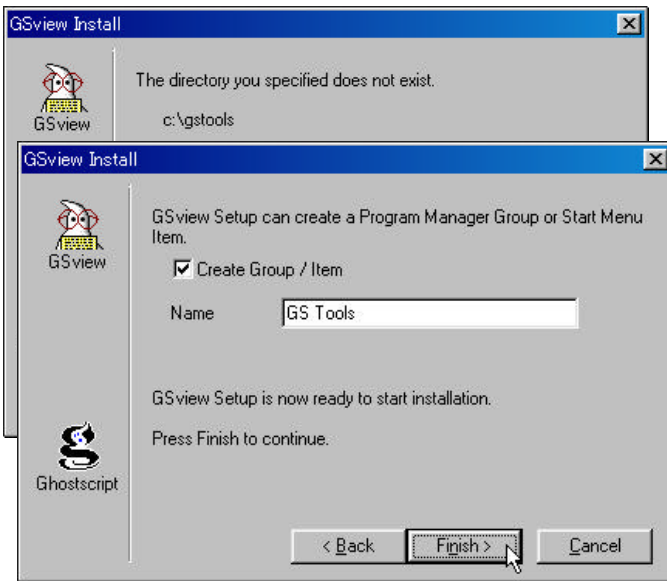


しばらくは、ウィザードに従って [ Next ] をクリックしてください

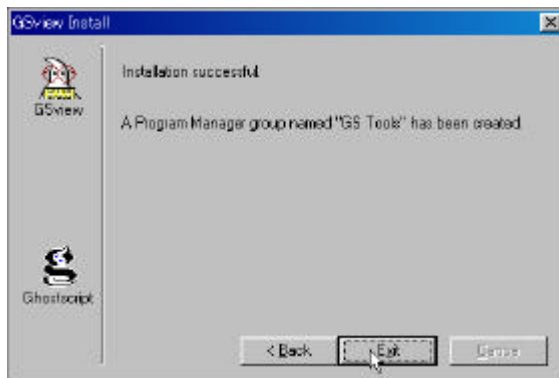


インストール先のフォルダを尋ねられますが、通常はこのままで結構です。

他のフォルダに変更した場合は、後で説明する PATH の設定などもすべて変更しなければならないので、注意してください。



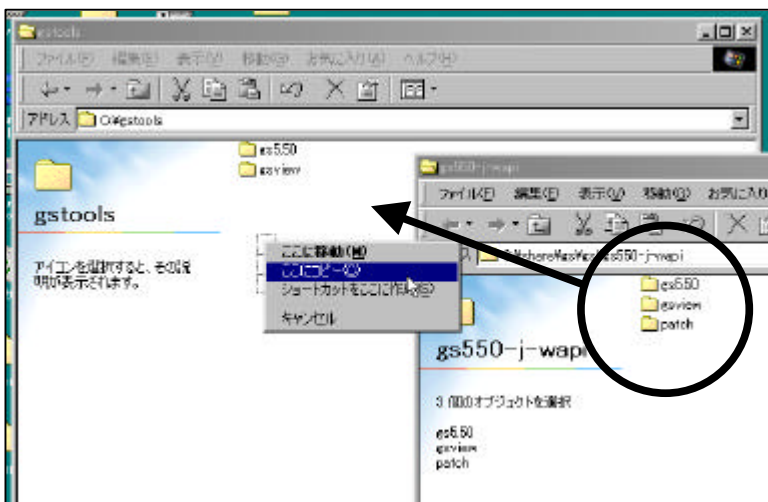
スタートメニューに登録する際の、フォルダ名をここで変更することができます。通常は、変更する必要はありません。



この画面ができれば、インストールはひとまず完了です。

このままでは、日本語に対応していませんので、そのための設定を行います。

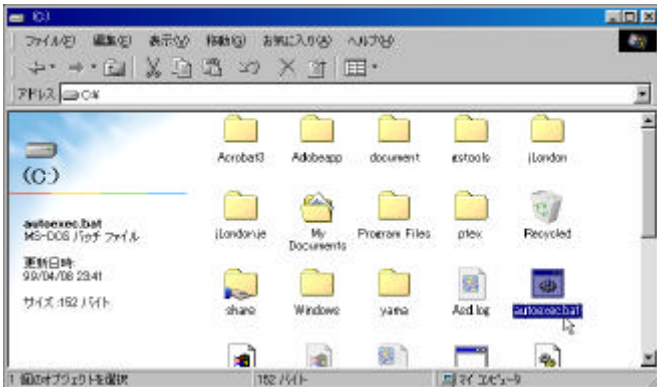
## 日本語化キットのインストール



ZIP 形式で圧縮されている gs550-j-wapi.zip を展開し、C:\%gtools% にコピーします。

違うフォルダにインストールした場合には、そのフォルダにコピーしてください。

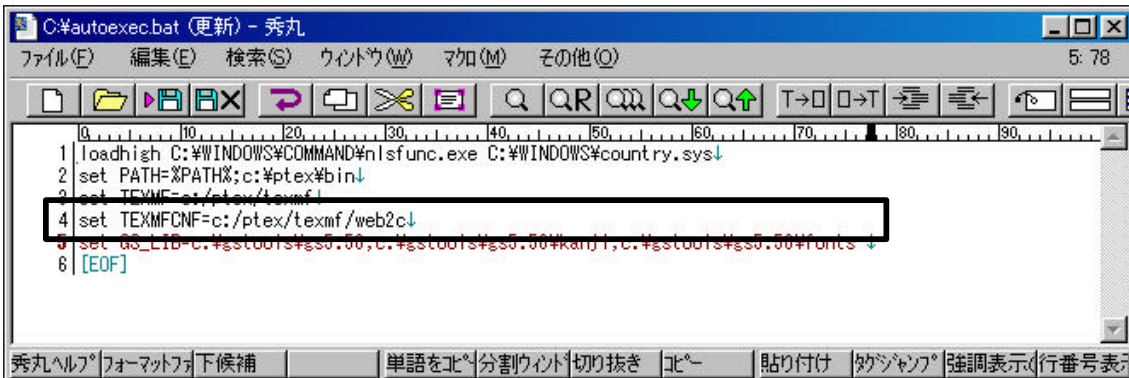
## Autoexec.bat の編集



日本語化キットをうまく使えるように設定を変更していきます。

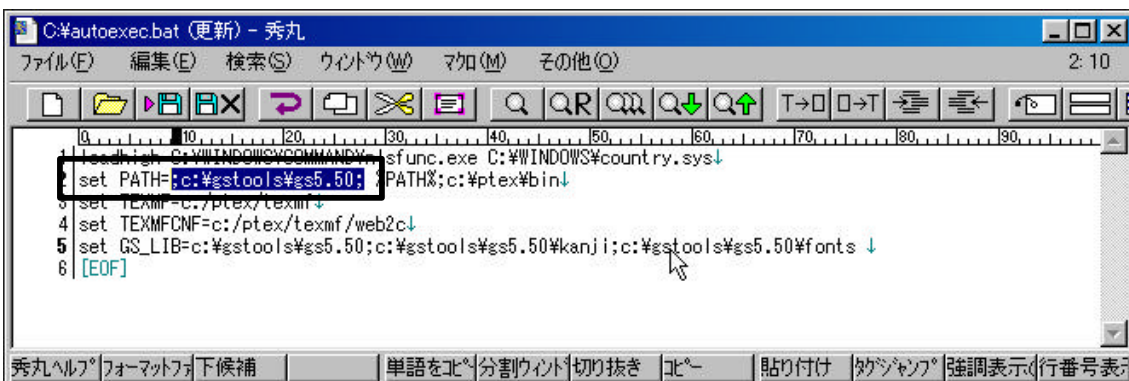
C:にある、Autoexec.bat を秀丸などのエディタで開いて、次の一行を追加してください。

```
set GS_LIB=c:%gstools%gs5.50;c:%gstools%gs5.50%kanji;c:%gstools%gs5.50%fonts
```

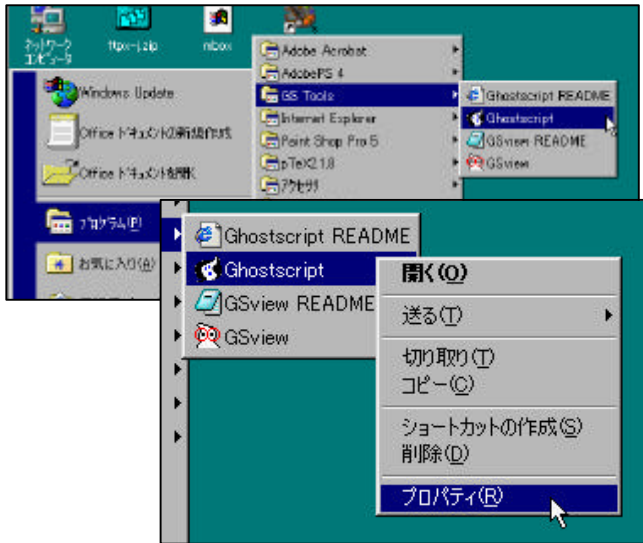


さらに、下図のように PATH 環境変数も変更します。  
set PATH=のあとに、次のフレーズを追加してください。

```
;c:%gstools%gs5.50;
```

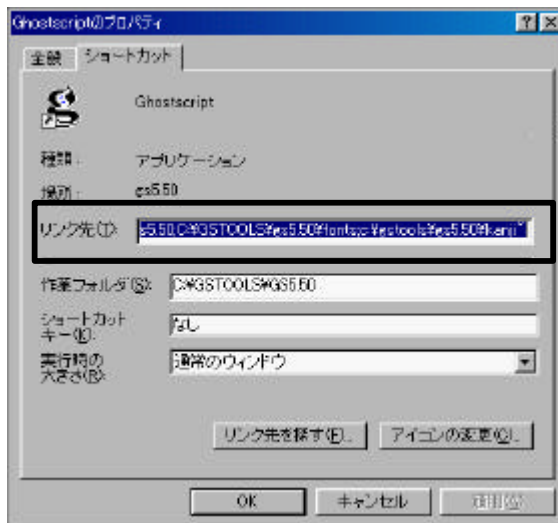


## Ghostscript の起動オプション



次に Ghostscript を起動するショートカットに起動オプションをつけておきます。Ghostscript 単体で起動したときに必要な設定です。

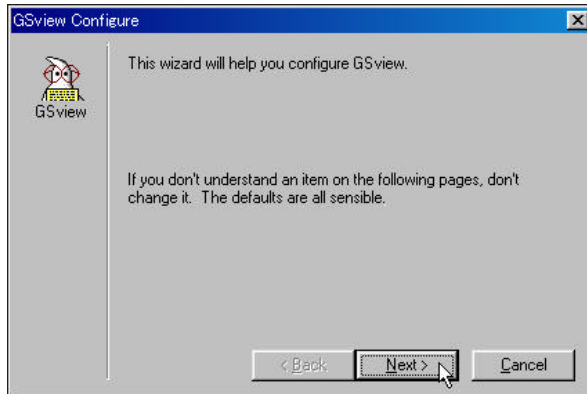
スタートボタンから [プログラム] [GS Tools] と進み、[Ghostscript] にカーソルを合わせた状態で、右クリック、メニューからプロパティを選びます。



プロパティの [ショートカット] タブを開いて、リンク先の欄に以下のように記述してください。

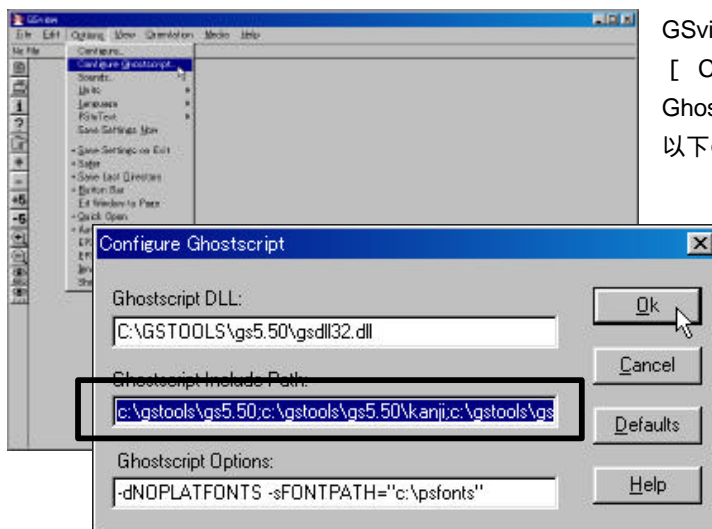
```
c:\%gstools%\gs5.50\gswin32.exe "-IC:%GSTOOLS%\gs5.50;C:%GSTOOLS%\gs5.50\fontsc:\%gstools%\gs5.50\kanji"
```

## GSview の設定



GSview を起させたときに日本語化キットを利用できるように設定を行います。まず、GSview を起動してください。

最初に起動したとき、設定のためのウィザードが起動しますが、通常は適当に [ Next ] をクリックして先に進んでください。

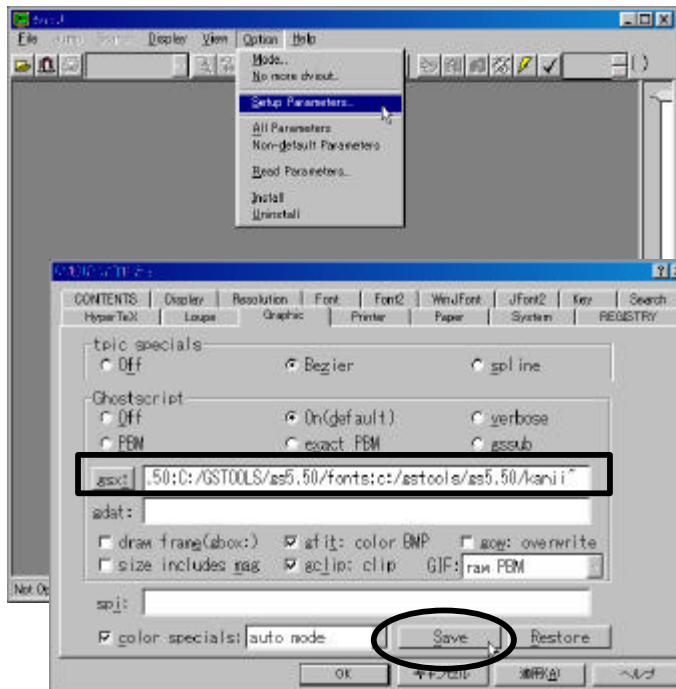


GSview を起動したら、[ Option ] から、[ Configure Ghostscript ] を選び、Ghostscript Include Path: の欄を編集します。以下のように設定してください

c:\gstools\gs5.50;c:\gstools\gs5.50\kanji;c:\gstools\gs5.50\fonts

では実際に、P ファイルを GSview から表示してみましょう。gs5.50/tiger.ps や、gs5.50/kanji/article9.ps などのサンプルを読みこんでみてください。うまくいかない場合は、上記の設定のうちどれかがうまくいっていない可能性があります。

## dviout の設定



dviout は EPS 画像を見つけると、自動的に Ghostscript を起動して画像の変換を行います。そのためには dviout で若干の設定を行わなければいけません。

dviout を起動して、メニューの"Option" "Set Parameters" から、プロパティシートを開きます。そして、graphic タブを開いたら、gsx: という欄に、以下の通りに記述してください。

正しく記述できたら、[ Save ] をクリックし、その上で [ OK ] をクリックしてみてください。

```
C:¥gstools¥gs5.50¥gswin32.exe "-IC:/GSTOOLS/gs5.50;C:/GSTOOLS/gs5.50/fonts;c:/gstools/gs5.50/kanji"
```